

あの素晴らしい土木技術をもういちど

第112回 EVENING THEATER

東日本大震災から、12年

復興の道しるべ ～三陸鉄道北リアス線震災復旧工事～

企画 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構、東急建設株式会社
制作 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構、東急建設株式会社
公益財団法人 鉄道総合技術研究所 2018年 44分

第28回土木学会映画コンクール最優秀賞

本作品は、鉄道・運輸機構、鉄道総研、東急建設JVの土木技術者が、東日本大震災で甚大な被害を受けた三陸鉄道北リアス線の日も早い復旧に向けて想いをつなぎ、「目に見える復興のシンボル」となるGRS一体橋梁を完成させ、北リアス線全線再開を通じ、被災された三陸沿岸の人々をカブけた奮闘記録です。一般市民の方々に土木技術者の役割を伝えるため、通常の工事記録映画とは異なるドキュメンタリー映画の手法を用いた記録映像です。

液状化との闘いを越えて 浦安、被災730日のドキュメント

企画 浦安市 制作 クリフラップ 2013年 47分

東日本大震災の際、浦安市では埋立地域の86パーセントで液状化が発生しました。本作品は、同市内における液状化の発生から復旧復興までを収めた記録映像です。被災、被災後の行政の対応、復旧作業、その間の市民生活の推移等、同市の被災から復旧に関する総合的な視点からの記録を重視した映像であり、行政や住民の行動等のソフト面と災害の状況がよく記録されています。ライフラインの重要性なども良くわかり、同市の震災後の取り組みもしっかりと記録された作品であり、各行政機関等における災害時の対応への参考および、市民への啓蒙等への活用が期待されます。

2023年3月8日(水) 18:00 開場 18:30 開演 参加無料
土木学会 講堂 (JR中央線・地下鉄丸の内線・南北線「四ツ谷」駅下車徒歩5分)

HPにて参加申込み受付

<http://committees.jsce.or.jp/avc/>

土木学会は建設系CPD協議会に加盟しています。イブニングシアターは、CPDプログラムです。

問合せ先：土木学会土木図書館 土木技術映像委員会担当 TEL 03-3355-3596